米子工業高等専門学校			開講年度	令和04年度 (2	2022年度)	授業科目	英語演習			
科目基礎	情報									
科目番号 0102					科目区分	一般 / 迫	選択			
授業形態 演習					単位の種別と単	位数 履修単位	ሷ: 2			
開設学科 機械工学科			科		対象学年	5				
開設期 通年					週時間数	2				
教科書/教	材	英語長文	演習シリーズSWI	TCH 5(文英堂)、	配布資料					
担当教員		中島 美智	子,鈴木 章子							
到達目標	<u> </u>									
1.長文を速 2.長文を精	₹読する力を 情読する力を	つけ、読解 つけ、読解	力を高めることを 力を高めることを	目標とする。 目標とする。						
ルーブリ	リック									
			理想的な到達し	/ベルの目安	標準的な到達レ	ベルの目安	未到達レベルの目安			
1.長文を速読する力をつけ、読解力を高める			600 words程度 読み概要を把握	度の英文を5分程度で をできる。	600 words程度 程度で読み概要	の英文を5〜10分 を把握できる。	600 words程度の英文を10分程度では読めず、概要も把握できない。			
2.長文を精 力を高める	情読する力を ることを目標	さつけ、読解 いとする。	英文の内容を精	「緻に理解できる。	英文の内容をほる。	ぼ精緻に理解でき	英文の内容を精緻に理解できない。			
学科の到	」達目標項	目との関	係							
学習・教育 JABEE f	到達度目標	₹ E-1								
教育方法	等									
概要		長文読解	の力を伸ばすこと	を目標とし、演習を	中心に授業を進め	る。				
授業の進め	方・方法	速読、精	読のどちらの力も	伸ばすことができる。	よう、演習を中心	に授業を進める。				
注意点										
授業の属	性・履修	上の区分	·							
□ アクテ	ィブラーニ	ング	□ ICT 利用		□ 遠隔授業対応	ប់	□ 実務経験のある教員による授業			
155.444=1.7										
授業計画	1	\m_	15.W 1 📥				. Inc.			
			授業内容	Lair 가보/= フ선미기·HA	このしょ… タナき	週ごとの到達目				
	1stQ	1週	投棄カイタン人, (む。	Jnit 7遺伝子組み換え	えのトロックを読	授業概要を理解	!できる			
		2週	Unit 8多言語政策	のトピックを読む。		速読で概要を把 精読で精緻に内	握できる。 容を理解できる。			
		3週	Unit 9教育と生き	方のトピックを読む	•	i e	容を理解できる。			
		4週	Unit 10効果的な	学習方法のトピックを	を読む。 	速読で概要を把握できる。 精読で精緻に内容を理解できる。				
		5週	Unit 11子供の模倣	放行動のトピックを i	売む。		容を理解できる。			
前期		6週	Unit 12DNA分析(のトピックを読む。		精読で精緻に内	たで概要を把握できる。 もで精緻に内容を理解できる。 もで概要を把握できる。			
		7週		nit 13所得格差のトピックを読む。			容を理解できる。			
		8週	前期中間試験			これまでの学習内容の定着状況を確認する。 速読で概要を把握できる。				
	2ndQ	9週	Unit 14芸術のトt	ピックを読む。 		精読で精緻に内	容を理解できる。			
		10週	Unit 15世界人口の	カトピックを読む。 		1	容を理解できる。			
		11週	Unit 16事前警告の	カトピックを読む。 		速読で概要を把握できる。 精読で精緻に内容を理解できる。				
		12週	Unit 17科学的調查	nit 17科学的調査のトピックを読む。			速読で概要を把握できる。 精読で精緻に内容を理解できる。			
		13週	Unit 18自動操縦の	nit 18自動操縦のトピックを読む。			速読で概要を把握できる。 精読で精緻に内容を理解できる。			
		14週	Unit 19感情表現の	nit 19感情表現のトピックを読む。			速読で概要を把握できる。 精読で精緻に内容を理解できる。			
		15週	加夫試験			これまでの学習内容の定着状況を確認する。				
後期	3rdQ	16週	試験返却、前期の	復習		前期の学習内容				
		1週	Unit 6幸福論のト	ピックを読む。			握できる。 容を理解できる。			
		2週	Unit 5人生の進路	のトピックを読む。		速読で概要を把握できる。				
		3週	Unit 4奴隷制のト	ピックを読む。		速読で概要を把握できる。 精読で精緻に内容を理解できる。				
		4週	Unit 3海洋生物の	トピックを読む。		速読で概要を把握できる。 精読で精緻に内容を理解できる。				
		5週	Unit 2伝記のトピ	ックを読む。		速読で概要を把 精読で精緻に内	握できる。 容を理解できる。			

		6週		Unit 1	 L生物多様性の			速読で概要を把握できる。				
				映画を	映画を通してみたアメリカ文化(講義)			精読で精緻に内容を理解できる。 教養を深め、広く文化も学習する				
		8週			明で通じてのパングラグスで(講義) 月中間試験			これまでの学習内容の定着を確認する。				
		9週		Breakfast at Tiffan		ロコーン ガレ かんごうきを						
		10ì	周	Break	skfast at Tiffany's(2)			リスニングしながら語彙や文法を学び、広く文化も学 習する				
	11週 Br		Break	reakfast at Tiffany's(3)			リスニングしながら語彙や文法を学び、広く文化も学 習する					
	4thQ 12週 Ca			Casab	asablanca(1)			リスニングしながら語彙や文法を学び、広く文化も学 習する				
		13ì	13週 Ca		olanca(2)			リスニングしながら語彙や文法を学び、広く文化も 習する			、広く文化も学	
		14ì			olanca(3)			リスニングしながら語彙や文法を学び、広く文化 習する				
					試験	これまでの学習内容の定着物		学の定着状	犬況を確認する。			
エデルコ	アカロ	_		復習 学翌ロ	 内容と到達			復習				
<u> </u>	<i>) </i>	<u>+1</u>	分野			<u>ロ伝</u> 学習内容の到達目標	<u> </u>			到達レイ	ベル 授業週	
基礎的能力					英語運用の基礎となる	中学で既習の語彙 <i>0</i> 新出語彙、及び専P 切な運用ができる。	D定着を図り、高等 引教育に必要となる	、高等学校学習指導要領に準じた となる英語専門用語を習得して適			前4,前5 6,前5,前1 6,前前9,前13,前 112,前前前前113, 14,後後後後後後 112,後後後後後後後後 10,後後後後後 10,後後 12,後 12,後 14,後 14,後	
	人文・	文・社会学	英語		知識	中学で既習の文法代 た文法や文構造を習	⊅文構造に加え、高 3得して適切に運用	高等学校学習指導要 目できる。	領に準じ	3	前4,前7 6,前前7 6,前前11,3 10,前前11,3 11,6 11,6 11,6 11,6 11,6 11,6 11,6	
	科学				英語運用能 力の基礎固 め	平易な英語で書かれ を読み取ることがで	1た文章を読み、そ ごきる。	その概要を把握し必	要な情報	3	前4,前5,前113,前前前前前前前前前13,後後後後後,11,3,前前前前13,5後後後後後,11,3,6後後後後,11,3,6位,後後後後,11,4,後後後後,15	
					力向上のた	自分の専門分野など する報告や対話など 握し、情報を聞き取	ごを毎分120語程度	3内容や関心のある の速度で聞いて、	事柄に関 概要を把	3	前2,前3前 6,前5前 6,前7,前前 10,前13,前 112,前15 14,後2,前 14,後4後後 3,後後後後 3,後後後後後 10,後 12,後 12,後 12,後 14,後	
評価割合		h == 2		1.		T	T 100	I	I		·	
試験					テスト	相互評価	態度	ポートフォリオ	1		合計	
		70		30		0	0	0			100	
		70 0		30		0	0	0	0		100 0	
専門的能力 0				0		0	0	0	0			
分野横断的能力 0		U		0		ĮΨ	l o	IO	0 0		U	